

平成24年第1回定例会（6月議会）  
建設部 提出資料

建設委員会

【予算案関係】

○ 建設政策課	平成24年度6月補正予算（案）の概況について . . . . .	1
○ 河川砂防課	泥湯温泉土砂災害の概要及び対応について . . . . .	2
○ 港湾空港課	日本海側拠点港推進事業について . . . . .	4
○ 営繕課	県有建築物大規模修繕事業について . . . . .	5

【所管事項】

○ 建築住宅課	中通一丁目地区市街地再開発事業について . . . . .	6
---------	-------------------------------	---

## 平成24年度6月補正予算（案）の概要について

平成24年6月22日  
建設部

### 1 一般会計 2,049,989千円

#### (1) 災害復旧関連事業 1,417,980千円

本年4月の暴風等により被害を受けた公共施設の復旧事業を実施する。

事業名	事業費	事業内容
港湾災害復旧事業	759,447	秋田港（消波ブロック復旧）等
都市公園災害復旧事業	4,935	中央公園（あずまや復旧）
県単災害関連復旧事業	559,598	泥湯沢（地すべり対策工）等
県単災害復旧事業	94,000	秋田空港（駐車場施設復旧）等

#### (2) ふるさと秋田元気創造プランに基づく事業 25,000千円

事業名	事業費	事業内容
日本海側拠点港推進事業	25,000	日本海側拠点港としての機能強化を図るための各種基礎調査

#### (3) 経済雇用対策 606,836千円

事業名	事業費	事業内容
県有建築物大規模修繕事業	436,945	能代山本スポーツセンター（電気・空調設備） 大潟スポーツ宿泊センター（空調設備）
道路・河川等修繕事業	169,891	浚渫、護岸工 等

【この他に災害復旧関連事業 1,417,980（再掲）がある】

#### (4) その他 173千円

### 2 特別会計 23,600千円

#### 港湾整備事業特別会計

事業名	事業費	事業内容
港湾施設補修費	23,600	船川港（ふ頭用地の舗装補修等）

# 泥湯温泉土砂災害の概要及び対応について

平成24年6月22日  
河川砂防課

## 1 概要

- 平成24年5月3日、奥山旅館（湯沢市高松字泥湯沢地内）の裏斜面が崩落し、宿泊施設壁面が一部破損した。  
（崩落の規模は幅約25m、長さ約80m、崩落厚さ2～3m、推定土量約2千m<sup>3</sup>。人的被害は無し。）
- 崩落地付近には斜面の亀裂や大量の湧き水が確認され、今後の降雨等により二次崩落の危険性があることから、湯沢市は奥山旅館、小椋旅館及び豊明館の3旅館に避難指示を出している。
- 現在、崩壊地調査・観測、応急対策を実施中であり、避難指示が出されている温泉の早期避難解除に向け、補正予算を提案するものである。

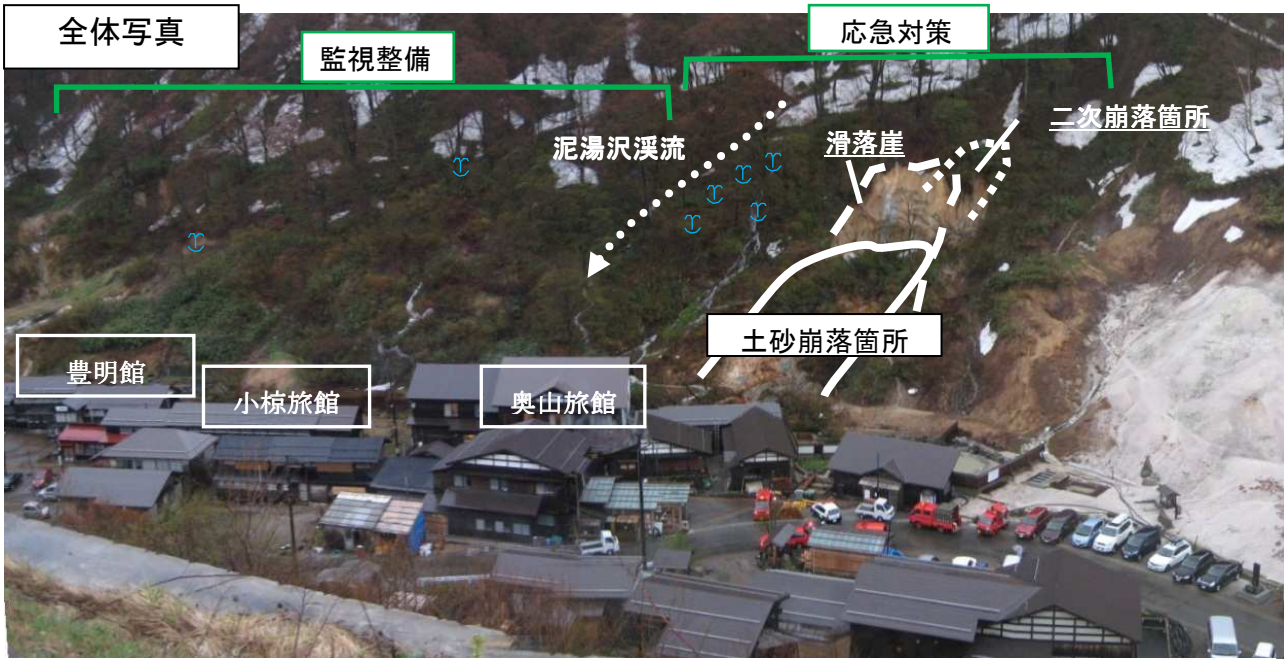
## 2 6月補正予算の内容

### (1) 事業内容

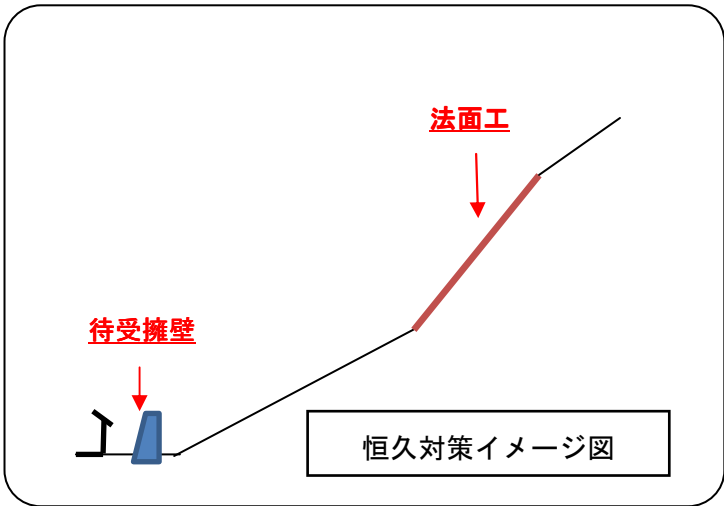
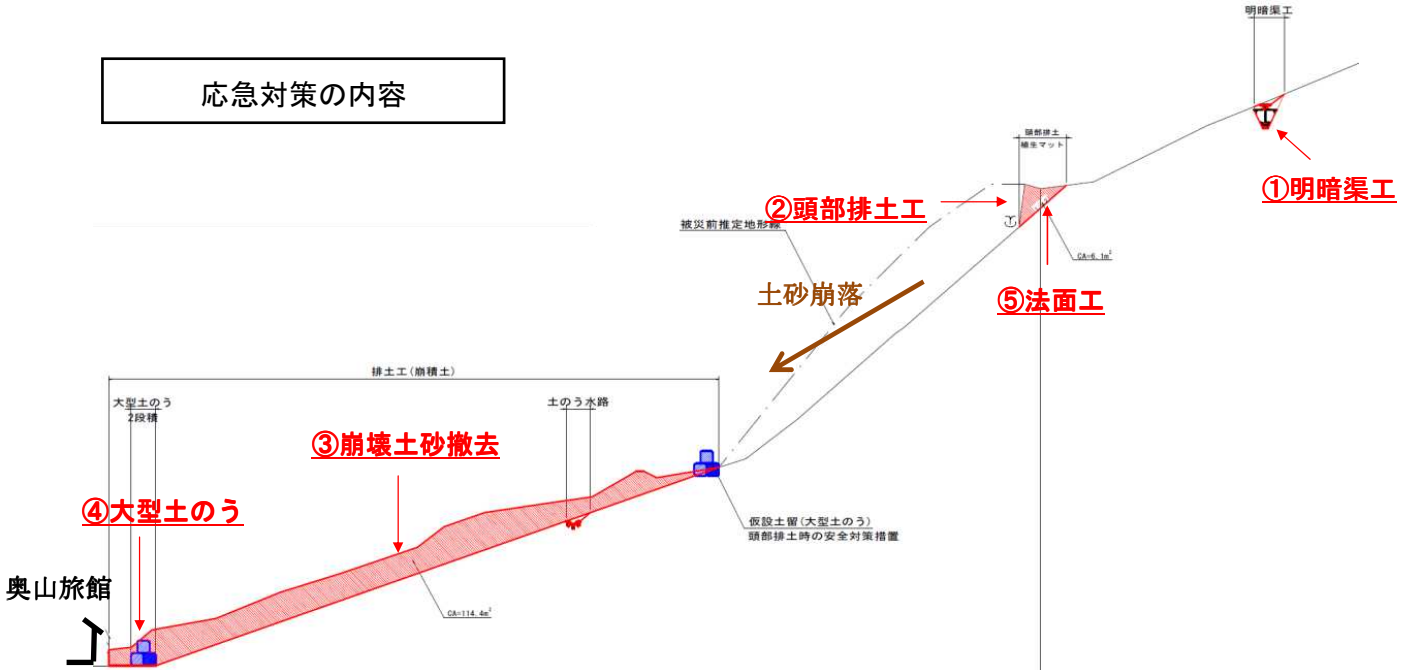
県単砂防事業（地すべり）70,000千円  
     本工事費 50,000千円（応急対策、恒久対策）  
     委託費 15,000千円（対策検討、監視機器設置等）  
     用地補償費 5,000千円

### (2) 事業計画

工程表		5月	6月	7月	8月	9月～
本工事	応急対策分		←→			
	恒久対策分			←→		
委託業務	崩壊地調査・観測、対策検討	←→				
	監視機器設置	←→				
	地すべり等監視			←→		
用地補償	用地関係者等との調整	←→				
	借地、支障物件補償等		←→			



応急対策の内容



# 日本海側拠点港推進事業について

平成24年6月22日  
港 湾 空 港 課

## 1 目的

東日本大震災後に本県の港湾が果たした役割を検証し、今後の貨物需要等を的確に把握するための各種調査を実施することにより、日本海側拠点港計画の推進に資するものである。

## 2 事業背景

- (1) 昨年、秋田港は国際海上コンテナ機能にかかる日本海側拠点港、能代港はリサイクル貨物機能にかかる拠点化形成促進港に選定され、その中で本県の経済成長に対岸諸国の経済発展を取り込むことを目指している。
- (2) 東日本大震災後において、県内港湾は被災地への救援活動人員の輸送拠点や、被災した太平洋側の石油製品など物資の代替物流拠点となったほか、重要なエネルギー拠点となるなど、多様な機能を発揮した。

## 3 事業内容

### (1) 港湾機能確保にかかる基礎調査業務

震災以降、取扱貨物の種類・量に変化が生じており、今後の需要見通しを調査し、港湾機能の確保に向けた基礎資料とする。

### (2) 経済波及効果算定業務

今後の貨物取扱に対応した経済波及効果について定量的に把握する。

### (3) 交通施設需要調査業務

港湾利用に起因する交通量を把握・予測し、現況輸送機能の検証と必要に応じて交通利用改善方策を検討する。

## 4 予算額

25,000千円

# 県有建築物大規模修繕事業について

平成24年6月22日  
営 繕 課

## 1 目的

県民に安心して、安全な県有建築物を利用していただくため、経年劣化等により改修が必要な県有建築物の大規模な修繕を実施する。

## 2 事業概要

補正予算額 436,945千円

	施設名	事業内容 (委託費含む)	事業費 (千円)
1	能代山本スポーツリゾートセンター (能代市落合字下台)	空調、照明設備改修	239,800
2	大潟スポーツ宿泊センター (大潟村字北一丁目)	空調設備等改修	197,145
	合計		436,945

## 3 事業スケジュール（予定）

実施設計：平成24年 8月～ 10月中

施工期間：平成24年12月～25年3月末

# 中通一丁目地区市街地再開発事業について

平成24年6月22日  
建築住宅課

## 1 施設建築物建設工事について

5月末現在、工事全体の進捗は、約79%である。新県立美術館は、約98%の出来高で、現在、仕上り状況確認、設備機器の試運転調整中である。  
(平成24年5月末撮影)



なお、今後の予定は次のとおりである。

- ・平成24年6月29日 施設建築物の完成・引き渡し予定（住宅棟を除く）
- ・平成24年7月5日 商業施設・駐車場棟オープン予定
- ・平成24年7月21日 再開発施設オープン記念式典開催予定
- ・平成24年9月28日 施設建築物（住宅棟）の完成・引き渡し予定

## 2 再開発施設オープン記念式典について

県、秋田市、再開発組合は、平成24年6月29日の「新県立美術館」「秋田市にぎわい交流館」「商業施設」等の施設引渡しにともない、施設開設の情報を発信するため、「オープン記念式典」及び関連事業について次のとおり開催を予定している。

### ○再開発施設オープン記念式典

日時 平成24年7月21日 午前10時00分～10時40分

場所 エリアなかいち「広場」

主催 中通一丁目再開発事業記念式典実行委員会  
(秋田県、秋田市、再開発組合で組織)

概要 主催者あいさつ、テープカットセレモニー、バルーンリリース等

### ○同時開催事業、イベント等（平成24年7月21～22日開催）

- ・新県立美術館暫定オープン事業（竣工記念コンサート、安藤忠雄講演会等）
- ・EVバス出発式（テープカットセレモニー、EVバス試乗会等）
- ・与次郎駅伝（前夜祭、駅伝競走）
- ・秋田市にぎわい交流館イベント（市民サポーター展示、市民発表ステージ等）
- ・屋外広場イベント（ステージイベント、屋台村、直売コーナー等）
- ・中心商店街ミステリーイベント（7月21日～9月8日・秋田商工会議所主催）

### 3 商業施設について

平成24年7月5日(木)オープン予定の商業施設の店舗は次のとおり決定している。

#### 1) 商業施設の概要

##### ○1階テナント

- ・「サン・マルシェ」(総合食品販売 [核テナント]) (株)秋田まるごと市場  
食の専門館として都市型専門店を配置し、全国ブランドと秋田ブランドが融合した商品構成で、生鮮三品(魚、肉、青果)、惣菜、日配グロッサリー、スイーツ等の店舗で構成されている

- ・「いなにわ手緋うどん本舗 寛文五年堂」  
(いなにわうどん専門店) (株)寛文五年堂
- ・「アミスターゼなかいち」(イタリアンレストラン) (株)友愛ビルサービス
- ・「本家あべや」(比内地鶏専門店) (株)本家比内地鶏

##### ○1階地権者入居分(店舗)

- ・「Large(ラルジュ)」(オーガニックセレクトショップ) (有)クリーンサポート
- ・「寄り道居酒屋とりっこ本陣 なかいち棧敷」  
(居酒屋) (株)佐々木洋服店

##### ○2階テナント

- ・「御厨光琳」(和食・創作料理) 水屋光琳
- ・「リラクゼーションルーム水蓮」(リラクゼーション) (株)リセ
- ・(事務所) 合同会社妙福堂

##### ○2階地権者入居分(事務所)

秋田まちづくり(株)

#### 2) テナント配置図

